

川崎市内主要駅周辺における 帰宅困難者対策訓練の実施状況

1 概要

帰宅困難者対策訓練については、これまで各主要駅ごとに実施してまいりましたが、今回初めて全市一斉の情報受伝達訓練及び各主要駅(川崎駅、武蔵溝ノ口駅・溝の口駅、登戸駅、新百合ヶ丘駅)における実動訓練を同時に実施いたしました。

2 訓練日

平成27年11月18日(水)

3 訓練想定

川崎市直下の地震(M7.3、市内の最大震度7、最多震度6強)が発生したと想定(川崎駅周辺の訓練と同じ想定)

4 訓練時間、場所及び内容等

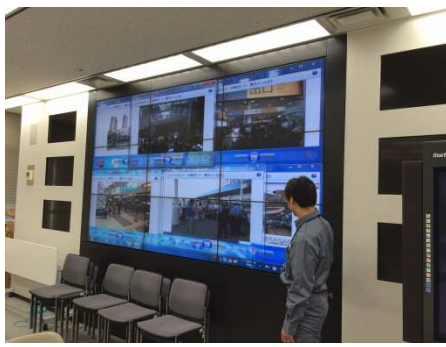
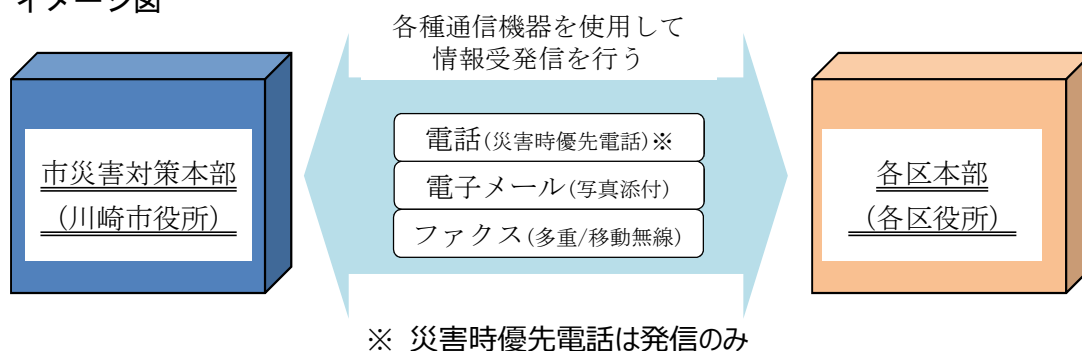
(1) 情報受伝達訓練

日時：平成27年11月18日(水) 8:30~10:00

場所：第3庁舎7階災害対策本部事務局室、各区役所

内容：各種情報手段を通じた市本部と区本部及び関係機関等との情報受伝達

イメージ図



(2) 各主要駅における実動訓練

①武蔵溝ノ口駅・溝の口駅周辺

日時：平成27年11月18日（水） 10：00～11：45

場所：JR武蔵溝ノ口駅、東急溝の口駅

一時滞在施設：高津市民館

区本部：高津区役所

内容：(1) MCA 無線機を利用した駅・区役所・一時滞在施設・警察・バス事業者との情報伝達
(2) 駅構内及び駅前滞留者の避難誘導
(3) 一時滞在施設への誘導と開設運営

参加機関：高津区防災ネットワーク会議 交通・帰宅困難者対策部会

交通事業者(4)	東日本旅客鉄道(株)武蔵溝ノ口駅、東京急行電鉄(株)溝の口駅、 (株)東急トランセ高津営業所、川崎市交通局井田営業所
一時滞在施設(9)	学校法人洗足学園、みぞのくち新都市(株)、川崎市総合教育センター、 川崎市生活文化会館、高津図書館、川崎市大山街道ふるさと館、 川崎市子ども夢パーク、川崎看護専門学校、高津市民館
行政機関等(3)	高津警察署、高津消防署、高津区役所

参加機関数：16

(参加人数：約70名)



②登戸駅周辺

日時：平成27年11月18日（水）10：00～11：50

場所：JR登戸駅、小田急登戸駅

一時滞在施設：多摩市民館

区本部：多摩区役所

内容：(1) 駅構内及び駅前滞留者の避難誘導
(2) 簡易無線機を使用した駅・区役所・一時滞在施設の連携
(3) 一時滞在施設の開設運営
(4) バス事業者・タクシー事業者・大学・高校・私立学校との情報伝達

参加機関：多摩区防災連絡会議 帰宅困難者対策部会

交通事業者(6)	東日本旅客鉄道(株)登戸駅、小田急電鉄(株)登戸駅、 京王電鉄(株)相模原管区京王多摩センター、小田急バス(株)登戸営業所、 川崎交通産業(株)、川崎市交通局鷺ヶ峰営業所
一時滞在施設(1)	多摩市民館
民間事業者等(2)	サークルKサンクス、(株)大里工業

市民団体等(6)	多摩区町会連合会、多摩区自主防災組織連絡協議会、 多摩区商店街連合会、多摩交通安全協会、多摩消防団、 川崎商工会議所多摩支所
教育機関等(5)	専修大学、明治大学、日本女子大学、百合丘高校、カリタス学園
行政機関等(3)	多摩警察署、多摩消防署、多摩区役所

参加機関数：23 （参加人数：約 150 名）



③新百合ヶ丘駅周辺

日時：平成 27 年 11 月 18 日（水） 9：40～11：20

場所：小田急新百合ヶ丘駅

一時滞在施設：麻生市民館

区本部：麻生区役所

内容：(1) 駅前滞留者の避難誘導

(2) 簡易無線機を使用した駅・区役所・一時滞在施設の連携

(3) 一時滞在施設の開設運営

(4) 訓練参加者による意見交換会

参加機関：麻生区災害対策連絡協議会帰宅困難者等支援部会

交通事業者(2)	小田急電鉄(株)新百合ヶ丘駅、小田急バス(株)登戸営業所
一時滞在施設(2)	麻生市民館、川崎市アートセンター
民間事業者等(2)	イオンリテール(株)イオン新百合ヶ丘店、(株)OPA新百合丘オーパ
行政機関等(4)	麻生警察署、麻生消防署、麻生スポーツセンター、麻生区役所

参加機関数：10 （参加人数：約 50 名）

